

令和6年度 自己評価表

学校法人 秀法学園

認定こども園 和光幼稚園

教育方針

- 文部科学省所定の幼稚園教育要領により、かつ、温かい仏教的雰囲気の中で、豊かな人間性を養うことに努める。
- いのちの尊さを感じ、優しさと思いやりのある子どもに。

1. 園の教育目標

- 進んで元気よく挨拶のできる子
- ありがとう、ごめんなさいがすなおに言える子
- サッカー、スイミングを通しての体力作り
- 外国人講師との交流を通して国際感覚を養う

2. 具体的な目標や計画

- 評価項目に沿って、自己評価を実施することにより、園の運営を見直し、新たな課題に取り組んで行く。
- 教諭の研修会参加促進、園内研修を行い保育の質の向上に努める。
- 幼児理解に基づいて、保育の再構成をする。

3. 評価内容及び自己評価

I 教育内容	評価基準			
	A	十分達成されている		
	B	達成されている		
	C	一部検討を要する		
	D	改善を要する		
評価内容	自己評価			
	A	B	C	D
1. 保育の計画				
<input type="radio"/> 園の教育理念や教育方針を明文化している	<input type="radio"/>			
<input type="radio"/> 園の教育課程が自園の教育理念に基づき、教育要領の精神を踏まえて編成されている	<input type="radio"/>			
<input type="radio"/> 幼児の生活が豊かになるような行事を、幼児の実態に合わせて精進している	<input type="radio"/>			

○ 園の教育課程は社会状況や幼児の実態、地域性などを考慮しながら必要に応じて見直しを行っている	○			
○ 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づいて指導計画の見直しを行っている	○			
○ 個々の行事について、幼児の発達を考えながら実施し、子どもの実態やねらい等について教職員と十分に話し合い、見直しを行っている	○			

2. 教職員体制の充実

○ 教職員が園の教育理念や教育方針を共通理解するための取り組みを行っている	○			
○ 指導計画が教育要領、教育課程、幼児の実態に即したものになっているかを把握し、指導助言できる体制がある	○			
○ 個々の幼児について教職員で話し合う場を定期的かつ必要に応じて持つことができるような体制がある	○			
○ 教諭間で互いの保育について話し合い、評価・反省をして次の保育に生かすことができるような体制がある	○			
○ 教諭が上級免許などを取得する機会を確保するよう努めている	○			

3. 教育環境の構成

○ 幼児が安全で心地よく過ごすことができる環境を整えている	○			
○ 幼児がそれぞれの興味や関心、能力に応じて、全身を使って活動することができる環境を整えている	○			
○ 幼児を温かく受け入れる環境をつくり、人とかかわる力が育つような配慮をしている	○			
○ 幼児がさまざまな活動や体験をするのに適切な環境を整えている	○			
○ 幼児が身近な自然や社会と関わることができるように配慮している	○			
○ 幼児が言葉で伝えたくなるような体験を持つことができる環境を整え、伝え合う喜びを味わったり、言葉に対する感覚が養われたりするように配慮している	○			
○ 幼児が生活の中で美しいものや心を動かす出来事に子どもが触れられるような環境を工夫している	○			
○ 幼児がさまざまな表現を楽しみ、表現する意欲を十分發揮させることができる環境を整えている	○			

4. 研修や研究

○ 園内研修などを企画し、研修の内容が自園の教育理念に沿った形で日々の保育に生かせるようにしている	○			
○ 教育内容の質の向上や改善のための取り組みを教職員とともに行っている	○			
○ 教職員の資質向上のために、公的機関などが開催する研修会等に参加する機会を確保している	○			
○ 個々の教職員が自分の課題を達成できるような指導体制がある	○			
○ 自園のテーマや重点項目等を決め、継続的に研究を行っている	○			

II 地域の教育センターとしての役割	評価基準			
	A	はい		
	B	大体あてはまる		
	C	あまりあてはまらない		
	D	いいえ		
評価内容	自己評価			
	A	B	C	D
1. 未就園児に対する支援				
○ 未就園児が親子で登園する日を設けたり、子育て相談を受けたりするなど、地域の子育て支援のための取り組みを行っている	○			
2. 教育相談機能				
○ 在園児の保護者からの教育に関する相談を受け入れている	○			
○ 児童相談所や病院等の専門機関に相談や連携ができる体制が整っている	○			
3. 預かり保育・延長保育				
○ 保護者の事情に即した預かり保育・延長保育の充実	○			
○ 預かり保育・延長保育を担当する教職員の体制を整えている	○			

III 安全管理	評価基準			
	A	はい		
	B	大体あてはまる		
	C	あまりあてはまらない		
	D	いいえ		
評価内容	自己評価			
	A	B	C	D
1. 外部侵入者来訪者等に対する安全対策				
○ 園の施設・設備を安全で適切な状態にしている	○			
○ 園のマニュアルに基づき適切な防犯体制を整えている	○			
2. 施設・設備・園児に対する安全対策				
○ 地震などの自然災害に対する防災対策が整っている	○			
○ 施設・設備・遊具の状況を常に確認している	○			
○ 消防法第8条により、防火管理者を定めて防火管理を行っている	○			
○ 消防法第17条により、消防用設備等を設置し維持している	○			
3. 衛生に対する安全管理				
○ 学校保健安全法をふまえ安全計画を立案している	○			
○ 学校保健安全法をふまえ環境衛生の維持に努めている	○			

<input type="radio"/> 学校保健安全法により、園児の健康診断を実施している	<input type="radio"/>		
<input type="radio"/> 学校保健安全法により、教職員の健康診断を実施している	<input type="radio"/>		
<input type="radio"/> 学校保健安全法をふまえ感染症発生に対応することができる	<input type="radio"/>		
<input type="radio"/> 学校保健安全法により、学校医・学校歯科医学校薬剤師を置いている	<input type="radio"/>		

IV 人事管理	評価基準			
	A	はい		
	B	大体あてはまる		
	C	あまりあてはまらない		
	D	いいえ		
評価内容	自己評価			
	A	B	C	D
1. 園の教育目標達成のための人事				
<input type="radio"/> 学校教育法第81条をふまえ、教職員を配置している	<input type="radio"/>			
<input type="radio"/> 幼稚園設置基準をふまえ、幼稚園の水準の向上に努めている	<input type="radio"/>			
<input type="radio"/> 幼稚園設置基準をふまえ、自己評価等に努めている	<input type="radio"/>			
2. 教職員募集・採用試験				
<input type="radio"/> 募集・採用にあたっては、事前に条件を提示している	<input type="radio"/>			
3. 教職員の雇用条件				
<input type="radio"/> 労働基準法第2条に基づき、労働条件を整えている	<input type="radio"/>			
<input type="radio"/> 労働基準法第15条に基づき、労働条件を明示している	<input type="radio"/>			
<input type="radio"/> 私立学校教職員共済法をふまえ、教職員の福利厚生に努めている	<input type="radio"/>			
4. 就業規則に基づく労務管理				
<input type="radio"/> 労働基準法第32条により、労働時間の定め、残業手当の定めを明確にし、労使協定を結んでいる	<input type="radio"/>			
<input type="radio"/> 労働基準法第89条に基づく就業規則を作成し、労働基準監督署に届け出ている	<input type="radio"/>			
<input type="radio"/> 労働基準法第109条に基づき、労働者名簿等を整え保存している	<input type="radio"/>			
5. 教職員の健康管理				
<input type="radio"/> 教職員が健康診断を毎年受診できるように体制を整えている	<input type="radio"/>			
6. 園長・管理職と・教職員のコミュニケーション				
<input type="radio"/> 定期的に職員会議を行っている	<input type="radio"/>			
7. 教職員の資質向上への取り組み				
<input type="radio"/> 研修等の受講を積極的に推奨し、参加しやすい体制を整えている	<input type="radio"/>			

V 財務管理	評価基準			
	A	はい		
	B	大体あてはまる		
	C	あまりあてはまらない		
	D	いいえ		
評価内容	自己評価			
A	B	C	D	
1. 予算編成				
○ 学校法人会計基準に基づき、会計処理を行うとともに計算書類等を作成している	○			
2. 予算管理				
○ 月次で予算管理を行っている	○			
○ 予算を超えるときにはその理由を分析し、次年度の予算作成に生かしている	○			
3. 決算				
○ 学校法人会計基準に基づき、会計処理を行うとともに計算書類等を作成している	○			
○ 決算は公認会計士の監査を受け、適正であることの証明をつけて監督官庁に届け出ている	○			
4. 物品購入				
○ 教材等の在庫は、種類・量ともに適切に管理されている	○			

4. 自己評価の総合的な評価結果

取り組むべき課題について、全職員が共通に理解し、それぞれ自己評価しながら取り組み状況を話し合うことを通じて、本園としての方針を明確にすることができ、それを実践する礎とすることことができた。